

きものがかり

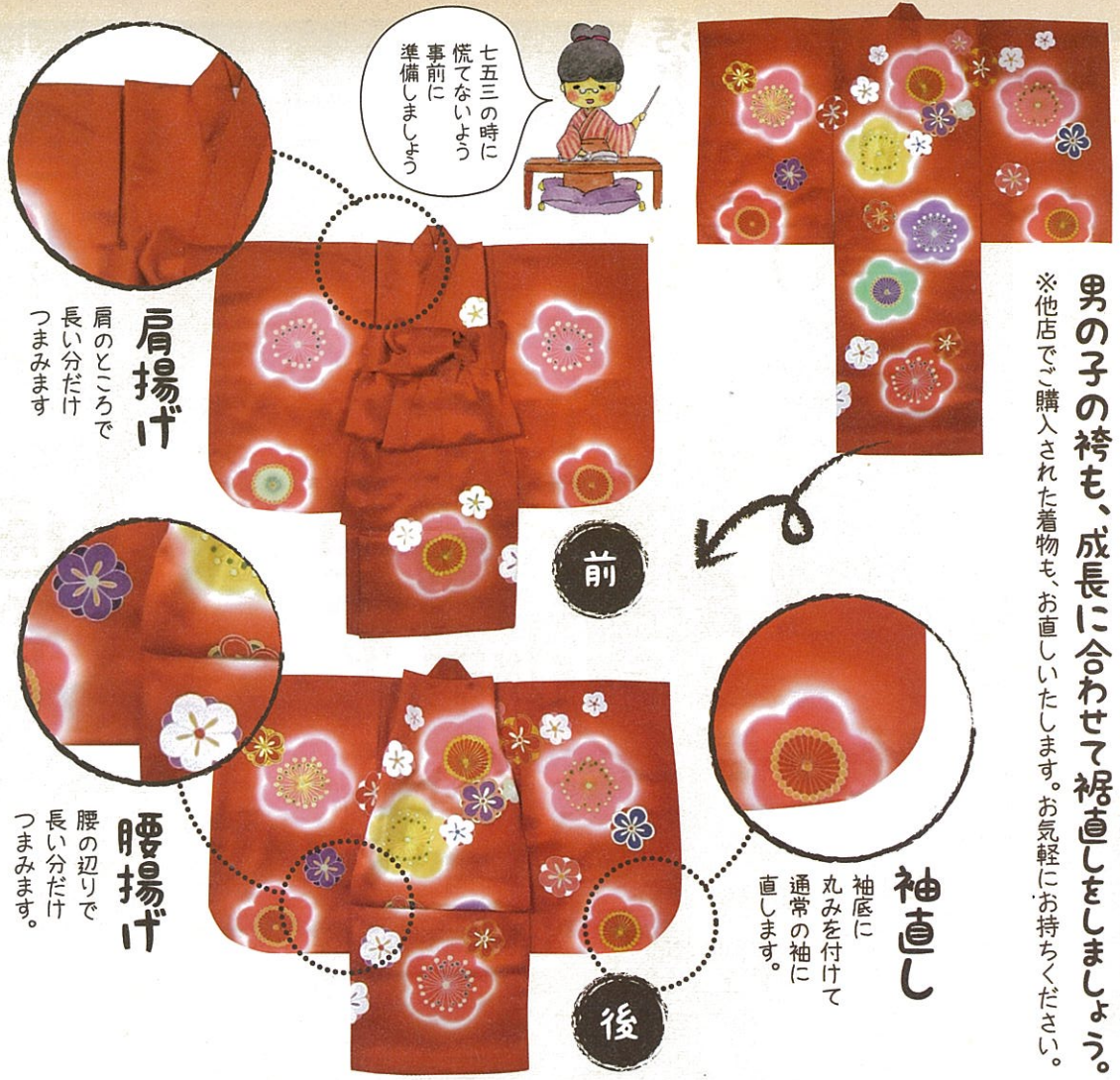
七五三篇

2016.10月
発行：松岡屋

七五三

の準備は
お済みですか？

肩揚げや腰揚げ、袖に丸みをつけましょう。
男の子の袴も、成長に合わせて裾直しをしましょう。
※他店で購入された着物も、お直しいたします。お気軽にお持ちください。



七五三は、 どうしてするの？

三歳 髪置の儀

一説によると、昔は三歳までは髪の毛を剃ると無病息災で育つと思われていて、そこから髪をのぼすと美しい艶のある髪になると信じられていたようです。この祝いには三歳まで無事に育ってくれた家族の喜びを表すものです。

五歳 袴着の儀

本来は五歳の男の子が、初めて袴を身につけ、成長して幼児から少年の仲間入りすることを祝う儀式です。お子様の気持ちを考えると、これ以降は「おにいちゃん」として扱われる非常に大切な式と言えます。

七歳 帯解の儀

本来は女の子が七歳になったお祝い、それまで着物に紐を縫い付け帯代わりにしてきたものを、大人と同じように帯を結ぶようになる式です。大人への階段をまた一歩登り、心が成長する大事な瞬間です。

着物つて着た後が面倒…そんな時に

長期保管

します！

あなたの大切な
着物を



きものお預かりサービス

湿気が多くて困るわ
カビが気になるわ
古いタンスに眠っているきものがあるんだけど…

着物のプロが、「大切なお着物」をカビや色あせなどから

全力を挙げて
守ります！

松岡屋におまかせ!!

お持込み → お手入れ → 殺菌・消毒 → 管理・保管

例えば、着物・帯・長襦袢の3点
(ひと月)650円 (年7,800円)

詳しくはお気軽にお問い合わせください。

